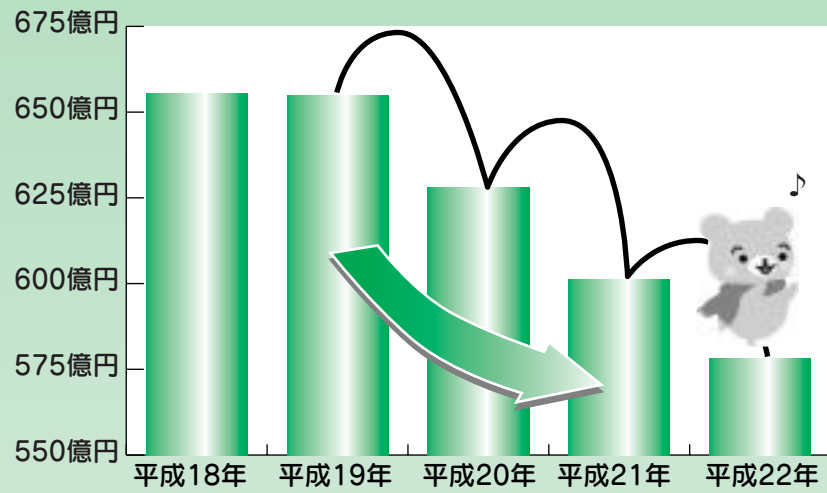


借金は増えてる？減ってる？

市債残高の推移（一般会計）



市債の残高が大きいと毎年の借金の返済額も大きくなって、仮に市が何か新しい取組みをしようとしても、そのためのお金が足りないということになるおそれがあるし、そういうツケを次の世代に残してしまうことになるんだ。

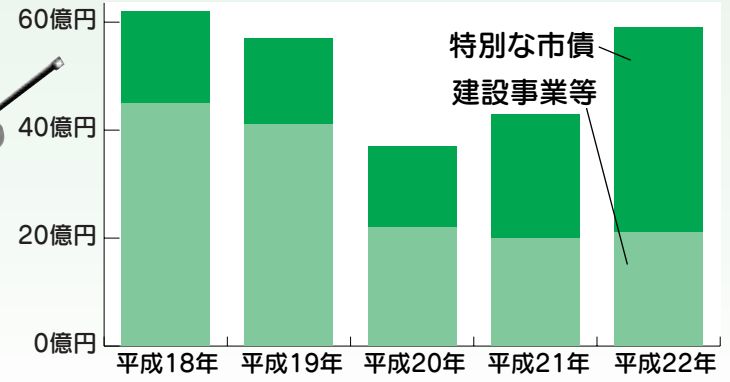
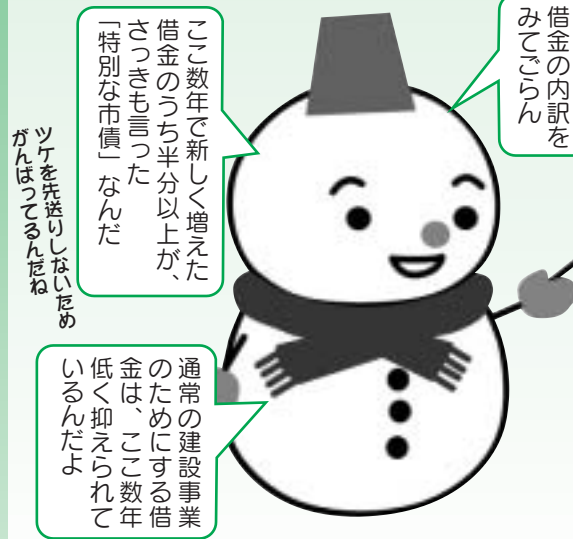
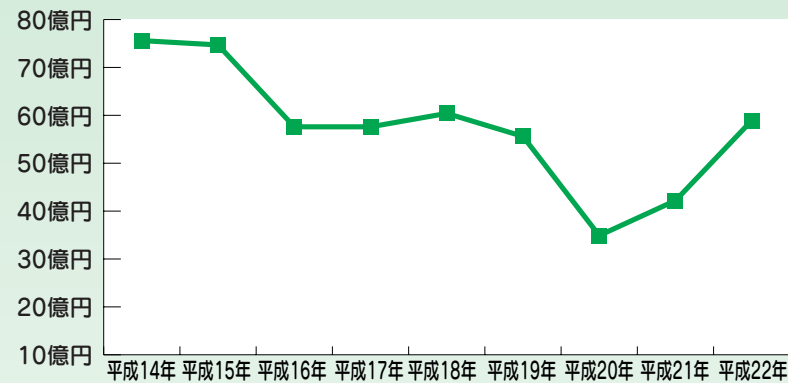
左の図では、残高が少しずつではあるけれど、確実に減ってきているのね
いくら世代間の負担の公平といたっても、市債（借金）の残高が大きいのでは決まっていけないこと



これじゃせっかくなら減ってきた借金の残高がまた増えちゃうんじゃないの？

借金する額も少しずつ減って... っつて、あれ？ここ数年は新しく借金する額が増えているよ

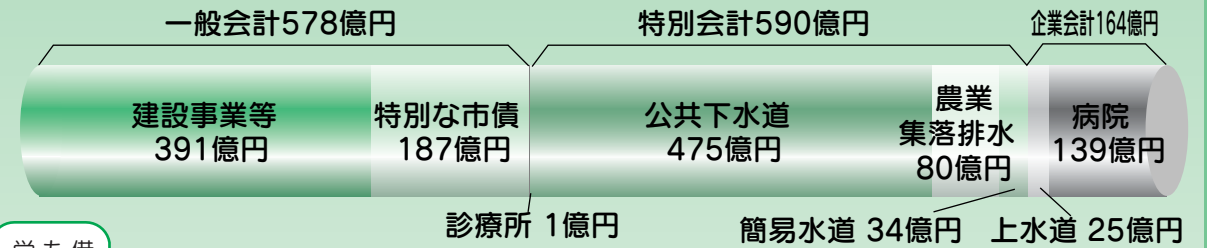
市債発行額の推移（一般会計）



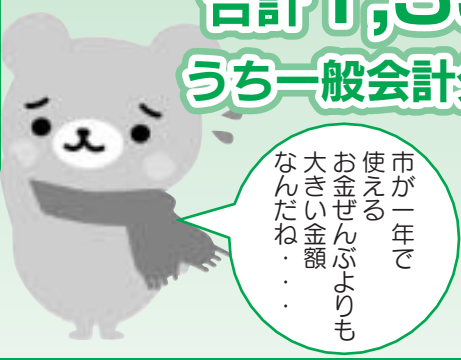
市の予算についての詳しい内容は市ホームページでもご覧いただけます。 <http://www.city.nagahama.shiga.jp/>

市の借金は今いくらくらいあるの？

平成22年度末市債残高



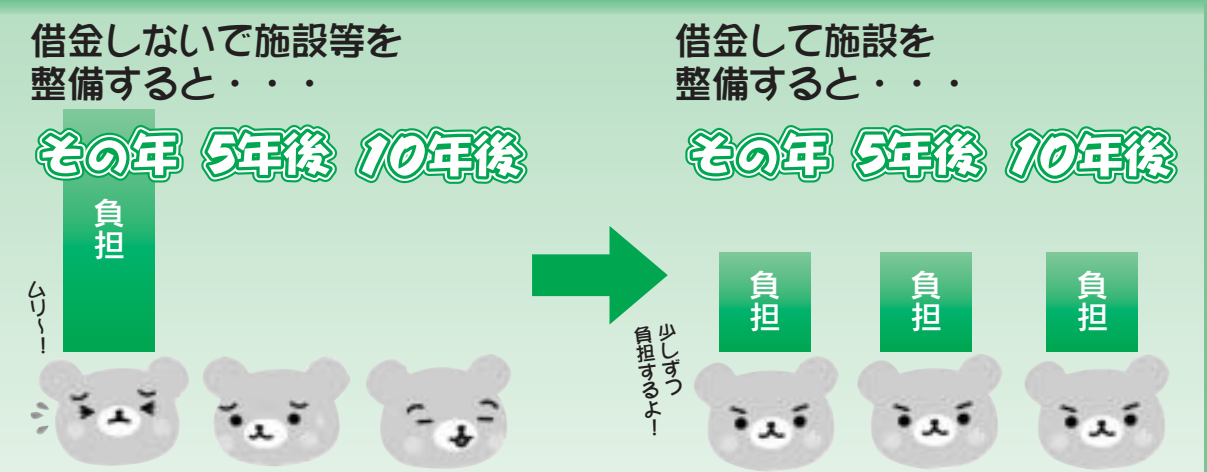
合計1,332億円
うち一般会計分578億円



ほとんど市の負担じゃないの？

特別な市債っていうのは、「臨時財政対策債」といって、国から毎年入ってくる地方交付税というお金をもらう代わりに、地方に借金をしてお金を工面してもらっている国の制度に基づいた借金のことなんだ。
国からお金をもらえるはずだったのに、逆に借金することになってしまって大損のようにみえるけれど、この特別な借金の返済にあてるお金は、ざっくり言うと、次の年から地方交付税に加算されて返ってくるイメージなんだ。
だから他の借金とは違う「特別な市債」といったんだよ。

なぜ借金する必要があるの？



市の借金と家庭の借金との違いのひとつは、その目的がお金の工面という点以外に、将来世代と現世代との負担の公平化という点にもあることなんだよ。
要するに、将来世代も使う施設を建てるなら、現世代だけでなく将来世代にも負担してもらわないと不公平なこと。市の予算は年度ごとに区切られるから、施設を使用するすべての世代の人たちに「借金の返済」という形で毎年少しずつ費用を負担してもらった。
よく市の予算を家庭の家計簿と比べることがあるけれど、借金を返しながら新たに借金をするって行為は、この負担の公平化という視点がないと理解しにくいかもしれないね。

長浜市の借金は大丈夫？

借金の理由と残高の状況